

# 耕平さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

kouhei@oh-kouhei.org



皆様、こんにちは。お花見は楽しめましたか。春真っ盛りとは言え、朝晩はまだまだ寒い日もあります。くれぐれもご自愛ください。

## 心機一転、再出発!

通常国会も折り返しとなりました。民主党の失態により国会前半戦を空転させましたことを、党所属議員のひとりとしてお詫び申し上げます。後半戦は、フンドシを締め直して頑張ります。

四月七日、小沢一郎新代表が誕生しました。小沢さんと言えば、一九九三年に細川政権を成立させた立役者。その当時サラリーマンだった僕も「スゴイことをやる人だなあ」と感心した記憶があります。その小沢さんと一緒に仕事ができることはたいへん光栄なことです。

最近、ヨーロッパではドイツやイタリアで政権交代が起きています。イギリスでも一

九九七年にブレア首相が誕生して政権が交代しました。米国は民主党と共和党が定期的に政権交代します。ブッシュ大統領（共和党）の次はクリントン前大統領の奥さんでもあるヒラリー上院議員（民主党）が有力候補です。

ところが、日本ではなかなか政権交代が起きません。細川政権も八ヶ月の短命で終わり、一時的な出来事にとどまりました。本格的な政権交代、定期的な政権交代の起きない先進国は日本だけです。

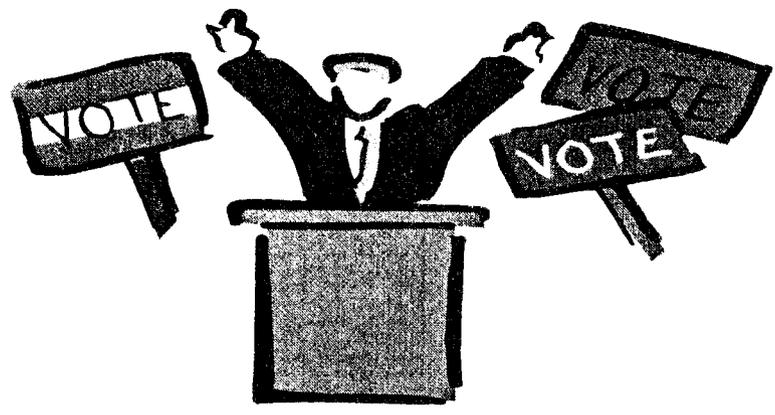
政権交代は、政治や政策のチェック機能のために必要なことだと思います。全ての政策の財源は国民の皆さんが納めてくださる税金と社会保険料。政権交代によって、政治や政策の内容、税金や社会保険料のムダ遣いをチェックすることは本当に大切なことです。

小沢さんには日本で初めての本格的な政権交代を実現し、政治のチェック機能が有効に

働く国づくりを期待しています。

小沢さんと小泉さんの党首討論は、小沢武蔵と小泉小次郎の平成巖流島対決という感じでした。小泉さんの任期もあと半年。名勝負を少しでもたくさん見たいものです。

いずれにしても、新生民主党、小沢さんのもとで心機一転、再出発です!!



# 真山ぞぞコナ

(タイトル文字は書家・山内美鳳さん<TEL:782-1356>の作品)

—— 覚王山近辺の名店を続々紹介します! ——  
〈今回は、「安田屋」さんです〉

今回ご紹介するのは、「安田屋」さんです。安田屋さんは、広小路通りから日泰寺参道を本堂に向けて進むと、ほどなく左手にみえてきます。

安田屋さんは昭和2年の創業、以来79年続いている酒屋さんです。かつてはお酒やお味噌の計り売りもあったそうですが、今では時代の流れにも合わせ、お酒、ジュース類、調味料、乾物、食材などがバランスよく店頭には並べられています。

もちろん、店頭の小売だけでなく、ご近所を中心とした配達サービスもあります。重いものをたくさん買うときは、やはり配達があると助かりますね。

「自分たちでできることをしっかりやる」のが安田屋さんのモットー。この思いが、長きに亘るお客様との信頼関係に発展しているのでしょうか。皆様もどうぞ、お気軽にお店を覗いてみてください!

安田屋：052-751-1779

